

令和5年度第3回（第80回）CPDプログラム委員会議事録

日 時：令和5年12月11日（月）10:00 ～ 11:00

場 所：Zoom によるウェブ会議

出席者（順不同・敬称略）

高木真人委員長、湯本公庸委員、原田克之委員、富松重行委員、八坂保弘委員、
太田賢委員、柳川博之委員、前田信幸委員、橋本克巳委員、杉山敦様（清田修委員代理）、
尾崎章幹事、
オブザーバ：石原直会長、事務局：竹内章晃様

配布資料

資料 3-0	CPD 協議会 CPD プログラム委員会名簿 2023.12.11
資料 3-1	令和5年度第2回（第79回）CPD プログラム委員会議事録（案）
資料 3-2	第49回（2023年度第5回）CPD 運営委員会議題
資料 3-3	2023年度第1回 CPD 協議会公開シンポジウム報告
資料 3-4	第5回世界エンジニアリングデー記念シンポジウム（案）23.11.09
資料 3-5	世界エンジニアリングデーの背景とその意義
資料 3-6	CPD 活動及び登録に関するアンケートについて
資料 3-7-1	CPD 協議会 2024 事業計画・2023 報告作成についてスケジュール 1129
資料 3-7-2	CPD 協議会 2024 年度事業計画・2023 年度事業報告（案）

議事

0. 委員会名簿確認

- 資料 3-0 により、CPD プログラム委員会の委員名簿（2023.12.11 現在）を確認した。
（農業農村工学会の委員の所属変更）

1. 前回議事録の確認

- 資料 3-1 により、前回の議事録確認を行った。特段の修正・コメントは無く、本議事録は確認された。

2. CPD 協議会運営委員会（第49回）報告

- 資料 3-2 により、第49回 CPD 協議会運営委員会の議事内容が高木委員長から報告された。

3. 2023 年度第 1 回 CPD 協議会公開シンポジウム報告

- 資料 3-3 により、11 月 17 日に開催された公開シンポジウムについて、高木委員長から報告があった。

4. 第 5 回世界エンジニアリングデー記念シンポジウムについて

- 資料 3-4 により、来年 3 月 4 日開催予定の題記シンポジウムについて、高木委員長から説明があった。
 - 登壇者はすべて決定。来賓挨拶、後援の依頼など順調に準備を進めている。
 - 第 1 部は大学の新しい取り組み等のマネジメントの立場からのお話を、第 2 部ではより研究現場寄りの最先端の研究のお話や産学官連携のお話を伺うことになっている。第 1 部、第 2 部ともサブテーマは設けておらず、幅広い議論を期待している。

5. 世界エンジニアリングデーの背景とその意義

- 12 月 6 日開催の日本工学会会長懇談会での報告資料である資料 3-5 により、世界エンジニアリングデーの経緯、世界工学団体連盟 (WFEO)、世界工学会議 (WEC) の他、WFEO が参画して改訂した国際標準である技術者に求められる資質能力 (コンピテンシー) が、日本の技術士制度や、さらに今年 6 月に本委員会の委員の皆様のご尽力で改訂した日本工学会の CPD ガイドラインにも取り込まれたことについて、高木委員長から説明と謝辞が述べられた。
 - 世界エンジニアリングデー記念シンポジウムが 5 回目を迎えるにあたり、日本工学会としても、世界エンジニアリングデーの重要性を皆様に改めて認識頂き、広めていきたいと考えている。

6. CPD 活動及び登録に関するアンケートについて

- 資料 3-6 により、CPD プログラムに関するアンケート予備調査について、高木委員長から説明・依頼があった。
 - 13 年前に CPD ガイドラインを本委員会が策定した後、各学協会の主催する CPD プログラムの活用、活性化を目的にポータルサイトを構築した。今回も改訂した CPD ガイドラインへの照らし合わせ等を通じ、十分な時間をかけ、特に高い資質能力の開発を目的としたプログラムについて、その一層の活用、活性化を目的に、予備調査としてそのリストアップを行いたい。
 - ついては、資料に示すカテゴリーに該当するものについて、2024 年 1 月 31 日 (水) までに、尾崎幹事まで回答頂きたい。
- これについて、以下の質問・コメントがあった。
 - 年次大会や講演会のようなものは、連続して開催しても対象外と考えて良いか。
→ 対象外である。
 - 講師による講義だけでなく、ビデオ視聴を行っている時間を含むものも対象か。

→対象としてリストアップ頂きたい。

- 規格の講習会なども対象とするか。

→幅広に対象としてお願いしたい。

- フォーラムのようにいくつかのテーマを連続して取り上げるようなものは、個別にリストアップした方が良いか。

→それぞれが5時間を超えるような深い内容のものであれば、個別にリストアップ頂きたい。

7. 2023 年度事業報告、2024 年度事業計画について

- 資料 3-7-1 により、今後の作成スケジュールについて紹介があった。
- 資料 3-7-2 により、2023 年度事業報告・2024 年度事業計画のうち CPD プログラム委員会に関する部分について、高木委員長からドラフトの説明があった。
- 本件に関して、ご意見・コメントがあれば、12 月 18 日（月）までに、高木委員長／尾崎幹事宛に、メールでご連絡頂きたい。

8. その他

- 次回については、別途日程調整を行う。（3 月頃、会議時間 1 時間を前提に調整する。）

以上